

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		有限会社プリズム ルシエル荒尾						公表日	令和 6 年 9 月 28 日	
		利用児童数				21 人		回収数 15 枚		
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	8	4	1	2	<ul style="list-style-type: none"> もう少し広さが欲しい。 もう少し広さがあるといいと思いますが、近くに公園もあるので、不満ではありません。 子供が大きくなるにつれ、スペースに物足りなさを感じるかもしれません。 実際に目にする機会がほとんどないのであまり把握できていないのが正直なところです。面談等で伺った様子はやや狭い印象。年齢が上がるにつれて少しもの足りなくなっているかもしれないです。 様々な療育を実施するのに、十分なスペースが確保されていると感じます。 	<ul style="list-style-type: none"> ご利用人数の調整や、外出イベントも取り入れて、のびのびと遊べる時間や機会を確保してまいります。 また、新しい運動療育システムを使用することで、スペースに左右されずに運動出来るよう工夫してまいります。 		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	11	1		3	<ul style="list-style-type: none"> 子供から不満を聞いた事がないです。 適切な配置であると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員の紹介など、ルシエル荒尾通信等を通して分かりやすく取り組んでまいります。 		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	12	1		2	<ul style="list-style-type: none"> 以前見せていただいた際、きれいに分かりやすく作られていました。 適切な配慮が実施されている印象があります。 			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	13	2			<ul style="list-style-type: none"> 1項目内容と同じです。 特にトイレがきれいでした。 過ごしている日を見学できると嬉しいです。 利用者が自主学習も出来るスペースがあり、利用日の活動内容に合った空間が常に整っていると感じます。 			
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	10	2		3	<ul style="list-style-type: none"> 子供一人ひとりに寄り添っていると思います。 一人一人の利用者の現状・環境等を、正確に把握して専門性の高いサポートを提供なさっている印象を受けています。 			
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	14	1			<ul style="list-style-type: none"> 一致していると思います。 適切な支援内容であると感じています。 			
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	14	1			<ul style="list-style-type: none"> 出来なかった事が少しずつ出来るようになっていきます。 			
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	10	3		2	<ul style="list-style-type: none"> 都度、どういう事を行ったという報連相があるため、支援内容に安心できます。 保護者との、日々のやり取りから、利用者・保護者への理解・交流を深めてそれらを反映・活用した個別支援計画を組んで頂いていると思います。正しい情報共有に基づいたプランであると感じます。 	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年4月の法改正に伴い、「個別支援計画」の書式も変更になりました。その際、個々に必要な項目を示した上で、支援内容を設定いたします。 		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	13	2		1	<ul style="list-style-type: none"> 閲覧したサイト以上の支援かと思っています。 	<ul style="list-style-type: none"> 5領域（健康・生活・運動・感覚、認知・行動、言語・コミュニケーション人間関係・社会性）との関連性を明確にした上で、支援を行ってまいります 		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13	1		1	<ul style="list-style-type: none"> いつも様々な体験をさせて頂いて、とても嬉しく思っています。 良い意味で流動的だと思います。 常に、様々なプログラムを組んでいらっしゃる印象があります。最新の運動療育システムの導入・集団活動・個別のサポート・食育が根底にある間食作り等（状況によって、一部利用者が参加する）いつも連絡帳を見ていて、感謝の気持ちでいっぱいになります。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、夏季プールや季節のイベント行事等を大切にしながらプログラムを組み立てていきたいと思っています。 		

	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4		1	10	<ul style="list-style-type: none"> ・他との交流の話は聞いた事はありません。 ・本人がデイ利用中に学校のこどもの交流を望んでいません。 ・こちらに関しては諸事情から実施に関して慎重な姿勢でいらっしゃるのではないかと解釈しています。ロケーション的にも、児童クラブ・児童館との距離がある為、利用者の安全確保の観点から、頻繁な機会を設ける事が適切とは断言出来ず、併せて現在もコロナ感染のリスクが安心できる基準に至っていないのでは 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要性やご意向を伺いながら、すすめてまいります。 	
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	14			1	<ul style="list-style-type: none"> ・ありました。 ・責任者の方から、契約時に丁寧な御説明を受けております。 		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	12	3			<ul style="list-style-type: none"> ・受けています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・不安のないよう、「分かりやすい丁寧な説明」を徹底いたします。 	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	4	2	1	8	<ul style="list-style-type: none"> ・報道相の内容から、両親共に勉強しております。 ・個人的にあまり重要視しておらず、様々な選択肢が可能な時代であるため、個々の保護者が必要な研修等自らセレクトする流れで良いと感じています。全ての項目に於いて、事業所が御膳立てサポートをするという時代ではなくなっているのではないのでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後は面談だけでなく、研修会や地域の保護者様向け連絡会、サロン等の情報提供もさせていただきます。 	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	12	3			<ul style="list-style-type: none"> ・出来ていると思います。 ・大変温かい御支援を頂戴していると感じております。子供の現状等について心配な点を伝達した際に、職員の方全体に共有して頂けていると感じる事が多々あります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時や面談等の機会を大切に、双方の思いやニーズを共有していきたいと思っています。 	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	13	1		1	<ul style="list-style-type: none"> ・行われています。 ・日々の小さな伝達等の際にも、御支援を頂いている実感があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な面談の機会や日々の送迎時のお声掛けを大切にしながら、助言等の支援を行ってまいります。 	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10	3			2	<ul style="list-style-type: none"> ・相談にのってもらえているので、受けられています。 ・職員の方々の温かい御支援に、頭が下がる想いです。一人一人の職員の方達が、それぞれのカラーを持っていて、その良さを利用者・保護者の支援に表現していらっしゃるイメージです。 	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6	2	1	6	<ul style="list-style-type: none"> ・交流等にはやや苦手意識があることもあり、今のところなくても困っていないです。 ・保護者向けのお茶会があり楽しかったです。またお願いします。 ・交流の機会が必須というわけではないと感じます。諸事情や現代社会の情勢によって、こちらの項目は評価の内容自体を見直しても良いと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様のご意向を伺いながら計画を立てていきたいと思っています。 	
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12	2			1	<ul style="list-style-type: none"> ・以前、相談に対し、迅速な対応をしていただけました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相談などの申し入れがしやすい体制づくりに努めてまいります。また、相談事に迅速に対応できるよう努めてまいります。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	14	1				<ul style="list-style-type: none"> ・非常にありがとうございます。 ・適切な配慮がされていると感じます。 ・LUNEですぐ連絡が取れて助かっています。 	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	12	1			2	<ul style="list-style-type: none"> ・HPをチェックしておりません。 ・もっとLINEやインスタ等で活動の様子が見れたら良いと思います。 ・自己評価の結果等はHPにて公表されており、平等性があると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・インスタで活動の様子をのせています。 ・ホームページで自己評価結果を発信させていただきます。
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	11	2			2	<ul style="list-style-type: none"> ・徹底されています。 ・充分であると感じます。 		
非 常 時 等	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9	1		5	<ul style="list-style-type: none"> ・実施されていると思います。 ・病気が流行っている時には教えてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご契約時での説明を徹底するとともに訓練を実施した際は、連絡帳やルシエル荒尾通信にも記載いたします。 	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	11	1		3	<ul style="list-style-type: none"> ・行われていると思います。 ・実際に、利用日に避難訓練に参加させて頂きました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回の法定訓練の他、曜日毎の訓練も1ヶ月毎に実施しています。 	

の 対 応	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11	2	2	・以前、ヘルメット等防災グッズの配備を確認しました。	・日頃の事業所自己点検を継続するとともに、活動場所や活動内容に応じて、危険排除をしております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11	3	1	・以前アレルギーが出た際の対応が迅速でした。	・怪我や事故の大きさに関係なく、迅速な連絡と説明を行ってまいります。
満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	14	1		・学校で疲れて機嫌が悪くなくても温かく見守ってください利感謝です。 ・先生方から大切にされていると感じているようです。 ・安心からか、心を委ねていると感じています。 ・学校では割と気を張って過ごしていますが、デイではのびのびと過ごしている様子です。	・安心感をもって通所していただけるよう、情報提供と事業所のお知らせを細やかに丁寧に行っていきたいと思えます。 ・疲れた際にもゆったりと過ごすことができるように、今後も配慮してまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	14	1		・色々なお菓子を作らせて頂き、ありがとうございます。 ・楽しみに通所しています。 ・ルシエル荒尾の日を「やった〜！」と喜んでいます。 ・ルシエル荒尾を利用する日は、朝から楽しみにしています。	・個別支援の充実に努める一方で、日々楽しみのある活動の場を工夫してまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	11	4		・こちらの都合にいつも合わせて頂き、本当に感謝です。 ・本人の特性や好みをよく理解し、サポートして頂けることに感謝しています。 ・通所以外の環境で発生した事柄に関しまして、温かい御対応を頂いており御支援が、本人のキャッチアップの追風になっていると実感しています。	・日々、子どもの適切な支援を心掛け、また、既存のプログラムに満足する事なく、支援の充実を目指してまいります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		有限会社プリズム ルシエル荒尾		公表日		令和 6 年 9 月 28 日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6		・基準に準じた中で活動しました、活動に合わせて配置等を工夫しています。	・基準に準じてスペースを確保しています。各活動の場面に応じて、適宜工夫して使用しています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6		・ご利用者の定員に合わせた職員数を配置しております。	・配置基準に基づき配置しています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6		・子どもが使いやすいように配置を確認したり、ホワイトボードで絵や文字の大きさに配慮した上で、視覚的な掲示を心がけています。 ・段差が少なく、安全に配慮しています。	・今後もお子様に合わせて環境を整えてまいります。ホワイトボードや絵カード、掲示物等の室内レイアウトの工夫も行ってまいります。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	6		・毎朝の清掃・消毒を行っております。	・清潔空間にて気持ちよく過ごせるよう努めてまいります。	
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	3	3	・必要に応じてパーテーションで区切り個別のスペースを作っています。 ・必要に応じて、テントや段ボールハウスを置いてクールダウンができるように心掛けています。	・個々の障害特性に合わせて、配慮のある空間づくりを行ってまいります。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5		・職員間で情報のやり取り、目標設定が出来るよう定期的に研修を行っております。	・カンファレンスや日々のミーティングでの意見交換を行っております。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		・年に一度アンケートを行っております。また、ホームページにてその内容を報告しております。	・今後も保護者様のご意見や自己評価の意見を踏まえながら改善に努めてまいります。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		・日々のミーティングや定期カンファレンスにて、意見交換、情報共有、業務改善等を行っています。	・日々のミーティングや定期カンファレンスを継続して行ってまいります。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	2	・外部評価は行っておりませんが、年に一回保護者様へのアンケート実施を行っております。	・現段階では、内部の評価のみとなっておりますが、今後は第三者による評価を検討してまいります。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5		・毎月の社内研修に加え、定期的に社外研修にも参加しています。	・職員の資質向上を目標に、今後も定期的な研修参加を行ってまいります。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5		・5領域を関連付けた支援プログラムを作成しております。	・今後、ホームページおよび、お知らせを発公して公表いたします。	
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5		・保護者のニーズを聞き取り、確認した上で個別支援計画を作成しています。	・子どもの意思の表出・形成・表明・実現の過程を大切に、適切なアセスメントが出るよう取り組んでまいります。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5		・職員間で意見交換、情報共有した上で、行っております。	・「子どもの最善の利益」を考慮する検討会を行ってまいります。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		・定期的に共有し、日々のミーティング時にも支援内容の確認をしています。	・計画通りに支援が行われるよう、支援前の情報共有と役割分担の確認を継続いたします。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5		・標準ツールを使用するとともに、必要に応じて、ツールの改善作業を行っています。	・今後も、日々の行動観察の共有を大切にインフォーマルなアセスメントの積み上げ行ってまいります。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5		・令和6年4月の法改正にて、順次新様式計画書に変更しています。新たな項目他、個々の必要性に合わせて項目や支援内容を設定しています。	・新たな項目に関しては、特に説明の必要があり、分かりやすくご説明していきます。	

適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6		・活発に意見が出せるように、風通しの良い職場環境作りにも努めています。	・カンファレンスやミーティングにて、意見交換を行った上で、立案しております。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6		・日々のミーティングにおいて、利用児童の特性等を確認をした上で、適切なプログラムを組み立てて実施しています。	・引き続き、チーム間で意見を出し合い、活動プログラムを立案してまいります。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6		・お子様に合った活動が行えるよう、定期的な聞き取りの他、職員間でも情報共有と意見交換をして行っております。	・チーム間で意見を出し合い作成しており、個別活動集団活動を組み合わせた上で支援を行っております。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6		・支援前ミーティングにて打ち合わせをしています。	・日々の朝礼やミーティングを大切にしながら連携し、支援を行っております。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	1	・終業前に打ち合わせを行い、その日の振り返りを行っております。 ・時折送迎などで行うことができないこともありますが、翌日に行えるようにしています。	・日々の朝礼やミーティング、終業前打ち合わせにて振り返りを行うとともに、気付きや、改善点、工夫すべき点などを共有しております。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5		・実施記録、経過記録、業務日報、共有ノート、連絡帳、送迎表等を活用し、記録の徹底に努めています。	・記録をしっかりととった上で、支援の検証および改善に努めてまいります。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5		・個別支援計画の更新時期に聞き取りを行い職員間で見直しを行っております。	・今後も定期的なモニタリングを継続するとともに計画の見直しを行ってまいります。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6		・日々の活動に「4つの基本活動」を取り入れて支援を行っています。多様な遊びや経験ができるようなプログラムを組み立てています。	・子どもが意欲的に関われる遊び、ゲーム形式の運動療育、手作りおやつでの成功体験ボランティア受け入れによる他児交流活動など、自己決定を促しながら取り組んでまいります。
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定する力を育てるための支援を行っているか。	6		・提供活動は一つに絞らず、常に選択できる環境を整えております。また、自己決定出来るまでのプロセスを大切にしながら、支援を行っております。	・集会や遊び、活動を通して、こども同士が関わりの中で自己選択や自己決定ができるよう、指導員が適宜介入しながら支援してまいります。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5		・ケース会議等に、自発管や担当職員が参加し、意見交換や情報提供をさせて頂いております。	・引き続き、担当職員や自発管の参加にて、ケースに合った情報提供が出来るよう臨んでまいります。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	1	・整えており、会議や連絡があった際には、必要に応じて情報提供、情報共有をしております。	・今後は、連携した支援を行っていただけるよう関係機関への積極的な情報共有に努めます。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	1	・毎月、学校関係者やご家族様から情報提供をいただいております。送迎等の連絡調整も適切に行っております。	・引き続き必要な連絡調整を行ってまいります。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5		・必要時に、関係機関にも適宜声掛けし、情報共有を求めています。	・より積極性を持って情報共有を行ってまいります。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	1	・ケース会議、または必要に応じて電話や書面にて情報共有を行っております。	・引き続き行っております。 ・卒業の年齢に達していない子どもが多いため、必要時には情報提供を行ってまいります。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5		・機会があった際には積極的に研修に参加しております。また、必要時には助言やアドバイスを受けております。	・引き続き研修参加に努め、また、助言等においては積極的に受けるよう努めます。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4	1	・放課後児童クラブや児童館との交流はありませんが、ボランティアの受け入れにて、地域の他の子どもとの活動機会があります。	・引き続き、積極的なボランティア受け入れを継続し、他の子どもとの活動機会を提供してまいります。
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	4	1	・機会があれば参加しています。	・積極的に参加するように努めます。
34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6		・送迎時には保護者様に当日の活動内容の様子をお伝えするようにしております。	・送迎時の情報共有や、定期的な聞き取りを継続してまいります。また、それ以外でもご希望がある際は面談を通して共通理解に努めます。	

保護者への説明等	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	1	・事業所の玄関入口付近に情報の掲示をしております。 ・事業所に外部からの案内が来た場合は配布を行っています。	・掲示だけでなく、積極的にお声掛けを行い必要に応じて情報提供を行っていくよう努めてまいります。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5		・ご契約時に行っております。	・分かりやすい丁寧な説明ができるよう、職員の資質向上に努めます。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6		・保護者様には聞き取りにて意向確認を行い子どもには、通所時の関わりの中で聞き取り、移行確認を行っております。	・子どもの意思の尊重と最善の利益の優先考慮を踏まえた上で、意思形成支援・意思表明支援も合わせて行っております。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4		・保護者様へ個別支援計画の内容をお伝えし同意を頂いております。	・お子様の状況や課題、ニーズに合わせて作成し、少しでも不安のない中ですすめられるように説明していきます。また、令和6年4月の法改正により、計画の様式も変更になっているため、ご領域を含めより丁寧な説明をするよう努めてまいります。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	1	・送迎時の情報共有の他、個別での面談希望に対応しております。	・個別での面談の他、送迎時には積極的にお声掛けをし、悩み等のお伺いをしてまいります。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	4	1	・保護者様やごきょうだいも参加できるようなお茶会を開催いたしました。	・参加型の行事の他に交流機会のご要望に対しては、今後検討していきたいと思っております。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5		・苦情相談窓口を設置しており、契約時にご説明しております。 ・お子さまや保護者様から相談の申し入れがあった際には適宜対応させて頂いております。また、相談しやすい環境作りにも努めてまいります。	・苦情があった際には迅速に対応させていただきます。 ・言いづらい事、言いにくい事が言えるように、日頃からの信頼関係の構築に努めてまいります。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5		・月々のご利用明細書のお知らせでも、活動内容をお伝えさせていただいております。	・ホームページの定期的な更新にも、努めてまいります。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		・事業所内では鍵のかかる場所に個人情報を保管しております。	・個人情報の取り扱いには細心の注意を払うとともに、子どもたちにも個人情報の取扱いについて発信しています。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5		・お子様の発信方法等に合った聞き取りが出来るように型にはめずお話を聞くよう心がけています。	・お子様からの申し出があった場合には、場所等配慮しながらお話をきいております。また、保護者様から申し出があった場合には、別途面談時間を設けております。
45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	1	・コロナの影響もあり、実施には至っておりませんが、年間行事計画には地域との交流がもてる計画を立てております。	・情勢を考慮し、衛生・感染対策等を徹底しつつ、地域活動の実施に向けて努めてまいります。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6		・ご契約時にマニュアルがある旨の説明をしております。	・マニュアルの策定および訓練の実施をしておりますが、ご契約時のマニュアル説明が充分でなかったり、訓練後の報告が徹底されていなかった部分もあるため、今後は、保護者様へのご説明とご報告を徹底してまいります。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5		・BCPの策定は済んでいます。	・非常災害時訓練も定期的に行い、また、訓練実施後のご報告も行ってまいります。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	6		・アセスメントツールにも記載し、確認漏れないように努めております。	・服薬内容の変更等も、適宜聞き取りを行い最新情報の共有に努めます。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6		・事前聞き取り・ご提出書類等で確認しております。	・おやつを提供しているため、細心の注意を払っております。アレルギーに該当するおやつは利用日でなくても安全のため、提供していません。事前聞き取りやご提出書類等で確認しておりますが、変更等に備え適宜聞き取りを行っております。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5		・安全管理マニュアルに基づき、日々の環境整備にて点検作業を実施しております。	・リスクの高い場面に対しても、綿密な企画立案にて、支援を行うよう努めております。

応	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5		・安全管理に関する事項について、日頃から職員間で共有しております。	・職員間での周知にとどまっており、今後は保護者様への周知にも努めます。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		・ヒヤリハットがあった際には、ミーティングやカンファレンスにて共有し、再発防止策を立てて実施しております。	・事業所内だけでなく、法人内でヒヤリハット事例を共有し、事故防止に努めております。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5		・定期的に虐待防止に関する研修（社内・社外）に参加し、また、虐待防止委員会の参加、虐待防止に関するチェックリストを活用した、虐待防止への取組みを行っております。	・引き続き、虐待防止委員会への参加と定期的な研修への参加を継続し、虐待防止への取組みを行ってまいります。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5		・身体拘束に関して、契約時にご説明しております。	・現在身体拘束を行うお子様や場面はありませんが、必要がある際には必ず保護者様への説明、記録等を行ってまいります。またどのような場合に拘束するかは重要事項説明書にて明記させていただいております。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	有限会社プリズム ルシエル荒尾		
○保護者評価実施期間	令和 6 年 9 月 1 日		～ 令和 6 年 9 月 20 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21	(回答者数) 15
○従業者評価実施期間	令和 6 年 9 月 1 日		～ 令和 6 年 9 月 20 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和 6 年 9 月 28 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多彩なプログラム	・季節に合わせた行事やイベント、外出行事などを年間行事に取り入れて実施している。また、日々のおやつに関しは、食育をはじめ、安全な調理器具の使い方や達成感を育む活動として活発に行っている。	・それぞれの活動内容の写真を、定期的に保護者様にお伝えできるよう、はびたむ通信以外の臨時便などを検討していく。 ・作る楽しみ、食べる楽しみだけでなく、作る過程での子ども同士の関わりの中で、主体性を発揮できるよう支援していく。
2	夏季には水遊びができる。	・学校でのプールの時間数が減ってきている中、ルシエルでの水遊びを楽しみにしているお子さんが非常に多く見受けられる。安全管理を徹底した上で、遊べる期間を長めに設定するなどの工夫をしている。	・必要に応じて、水遊び用のおもちゃなども取り揃え、おもちゃの貸し借りやプールでの約束事などの指導をしている。熱中症対策として、大きなタープを張り、安全対策を講じた上で、楽しめるよう工夫している。
3	個別・集団・小集団での活動	・日々のプログラムは一つにしほらず、子どもたちが活動の選択出来るように支援している。また、ニーズに合わせて小集団での活動(制作や手作りおやつ)、集団(集会・ゲームなど)を通して、多様な体験出来るように支援している。	・学校授業日でも外出できるようなプログラムを検討していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	学校休業日の午前中からのご利用の定期化	・定員枠の中でかつ人員配置をした上で、時間に限りはあるが、延長ニーズに応えられるよう整えていく。	・ご家族様のニーズをよく把握した上で実施していく。
2	運動スペースが狭い	・曜日によって異なるが、狭いと感じる事もある。特に高学年や思春期区分においては、運動を取り入れた集団でのゲームは、狭さを感じる。	・人数によってイベントを変更し、スペースの狭さを感じる事なく楽しく運動できる。
3	学校授業日の外出行事	・学校休業日、学校休校日での外出行事は定期的実施出来ているが、学校授業日の外出行事が出来ていない。	・下校時刻が違うため、到着時間に差がある。全体では出来なくても、小集団で出来るよう検討していく。